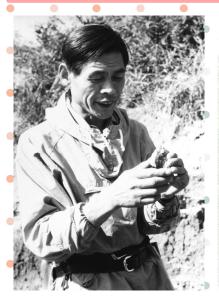


西鹿田中島遺跡ガイダンス施設内展示

岩宿博物館では、開館から30年以上が経過し、施設等の老朽化及び展示内容が最新の岩宿時代研究の成果と合致していないところがあることなどから、大規模な展示の改修工事を実施します。そのため、令和7年9月1日(月)から約1年間休館します。

その間、皆様に少しでも「岩宿(旧石器)時代」に触れていただきたく、西鹿田中島遺跡ガイダンス施設において、ミニ出張展示を実施します。岩宿遺跡とその発見者である相澤忠洋さんに関する資料、そして、令和8年10月のリニューアルオープンに向けた改修工事に関する情報もパネルで展示しますので、ぜひお越しください!

期間:令和7年9月2日(火)~令和8年8月30日(日)





西鹿田中島遺跡とは?

縄文時代草創期という、岩宿時代の終わりから縄文時代の始まりにかけての移行期の遺跡です。 爪形文土器や、住居跡が出土しています。相澤忠洋さんも発掘しました! 国の指定史跡になっています。縄文時代草創期の遺跡は数が少なく、大<u>変重要な遺跡です。</u>



●西鹿田中島遺跡ガイダンス施設の情報●

〈住所〉〒379-2314 群馬県みどり市笠懸町西鹿田882-1 〈開館時間〉午前9時~午後5時(入場は午後4時30分まで) 〈休館日〉毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

※その他の施設情報は下記二次元コードからご確認ください。





この展示に関するお問い合わせ 岩宿博物館 TEL 0277-76-1701